

広報

くどたま

2023

8月号

No.574

九度山・真田ミュージアム
令和五年度企画展

第3巻
落忍

★
尼子騷兵衛・忍者道
具寄託記念
★

乱太郎原画と忍者のこころ



町の行事を楽しもう！

人気アニメ「忍たま乱太郎」原作者、尼子騷兵衛さんが描き下ろした原画などを集めた展示会が九度山・真田ミュージアムで開かれています。
期間：9月18日（月・祝）まで

九度山柔道クラブが優秀な成績！

5月28日、橋本体育館において第17回伊都・橋本青少年健全育成柔道大会が開催され、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。

結果（敬称略）

■団体戦（5人制）

低学年 3位 片岡 拓巳・森浦 瑛夏・北筋 颯汰
 高学年 準優勝 吉田 彩莉・榎本 新大・森浦 瑛春
 ・安井 誠史郎

■個人戦

1年生 優勝 森浦 瑛夏
 3位 片岡 拓巳
 5年生男子 3位 榎本 新大
 5年生女子 準優勝 吉田 彩莉
 6年生男子 優勝 森浦 瑛春



5月20日、岩出市総合体育館において、令和5年度和歌山県小学生学年別柔道大会が開催され、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。

また、九度山柔道クラブOBの海堀翔伍さん（日本体育大学荏原高等学校3年）がインターハイ東京都予選に出場し100kg級で優勝しました。東京代表として、8月10日に北海道で行われるインターハイに出場します。

結果（敬称略）

5年生男子 45kg級 準優勝 榎本 新大
 5年生女子 40kg超級 優勝 吉田 彩莉
 6年生男子 50kg級 優勝 森浦 瑛春



なぎなた 都道府県大会出場！

第64回都道府県対抗なぎなた大会が5月27・28日に佐賀県U-spo（嬉野市中央体育館）で開催され、和歌山県チームのメンバーとして町職員の角谷香織さんと町在住の片山友里さんが出場しました。

結果（敬称略）

試合競技（団体） ベスト16
 演技競技 5位
 総合 7位



九度山ジュニアソフトテニスクラブが入賞

5月6日・13日の2日間にわたり第40回和歌山県小学生ソフトテニス選手権大会が有田川町の金屋テニス公園で開催され、当クラブが優秀な成績を収めました。

なお、第5位入賞ペアは、令和5年7月8日（土）～9日（日）に兵庫県尼崎市で開催される第31回近畿小学生ソフトテニス選手権大会に出場します。

結果（敬称略）

■男子の部

第5位入賞 濱地（印南STC）・山田 健翔（5年）ペア

■女子の部

第5位入賞 池之内 李央（6年）・長嶋 明凜（4年）ペア



▲左から長嶋・池之内・山田

真田まつり&町家の人形めぐり

写真コンテストの審査結果

多くの方々からご応募いただきました。誠にありがとうございました。応募作品76点のうちから厳正なる審査の結果、入賞作品が決まりましたので、紹介します。（敬称略）



◀推薦「凱旋」

竹下 邦茂（大阪府河内長野市）

【選評】

新型コロナ禍の明けつつある今日、今まで鬱積してきたストレスを発散させるかの様な歓声が聞こえてくるようです。無駄のない的確なフレーミングで撮影されています。とりわけ、画面右下の二人の女性が構図全体を引き締めています。

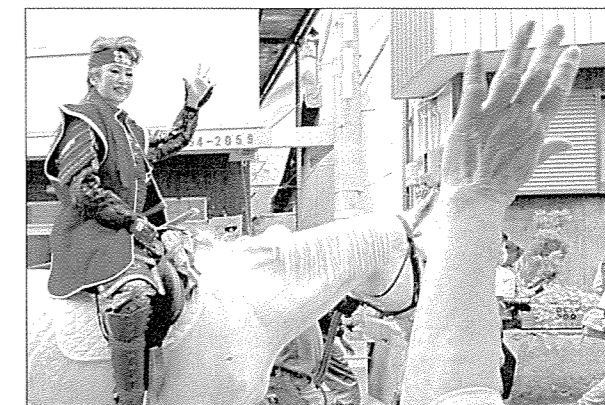


◀特選一席「笑顔」

磯 秀樹（紀の川市）

【選評】

タイトルは笑顔です。タイトル通りの笑顔から、祭りに参加する喜びの気持ちが伝わってきます。背景の処理や色調も祭りの雰囲気に合わせています。それぞれの登場人物の動きもいいタイミングでとらえています。



▲特選二席「はあーい」

橋本 謙二（大阪府岸和田市）

【選評】

騎馬武者とのやりとりをうまくとらえた作品です。手と手の大胆な構図から、観客の顔も想像させられる一枚に仕上がっています。



▲特選三席「家康召し取ったりー」

小田 実（和歌山市）

【選評】

突如繰り上げられたパフォーマンスを、決定的なシャッターチャンスと距離感、カメラアングルで捉えられていて主役、脇役それぞれの個性を見事に表現されています。

■入選作品

「いざ、出陣！」	宮口 健	（九度山町）
「なかよし」	宮脇 和也	（岩出市）
「幸村が行く」	岡崎 弘幸	（和歌山市）
「撃発」	中村 満	（橋本市）
「いざ出陣」	中務 晃次	（大阪府阪南市）

■人形めぐり賞

「格子越しのひな人形」 磯 秀樹 （紀の川市）

空き家をお持ちの方へ

「空き家バンク」に物件を登録しませんか??

～九度山町では空き家情報を募集しています～

1. 空き家がどんどん増えています

少子高齢化等に伴う人口減少や、都市部への人口集中、核家族化等の社会的な原因に加え、所有者の様々な不安やまだ大丈夫といった心理的な原因により、空き家がどんどん増えています。



2. 空き家にはリスクがあります

- ・空き家は3年で大きく傷み、資産価値が大きく下がるとともに、管理費用や将来の取り壊し費用等も発生します。早めの対応が重要です。
- ・空き家は地域の防犯力を低下させますので、放火等のリスクが高まります。
- ・「子供達」が一番困ります。空き家発生の最大のきっかけは「相続」です。所有者が亡くなってからわかることがたくさんあり、事前の話し合いが重要です。



3. 傷む前に、「空き家バンク」に登録しましょう

町では、町内への定住促進等による地域の活性化を図るために、「空き家バンク」に取り組んでいます。「空き家バンク」とは、空き家の賃貸・売却を希望される所有者から登録された物件情報を、定住・住み替えなどで空き家の利用を希望される方に提供するシステムです。

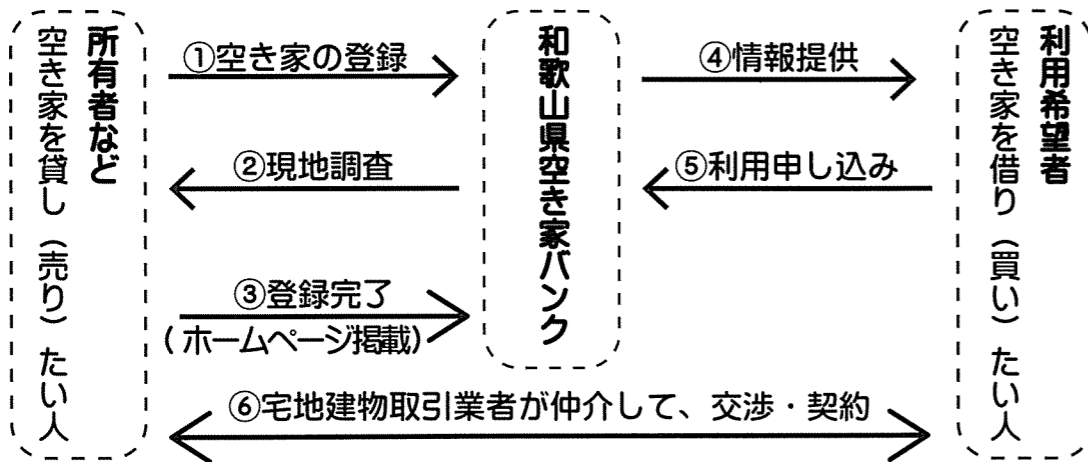
しかしながら、空き家になってから年月が経過した後登録されている物件が多く、使用するには大幅な改修が必要な場合が大半です。少しでも良い状態での登録をお願いいたします。

所有者の方から「空き家を貸したい、売りたい」という物件の登録申し込みを募集しています。(令和2年4月から改正民法の施行により、田舎暮らし住宅協力員の契約仲介を求める場合など、建物状況調査(参考価格約5万円)が必要な場合があります。)

※田舎暮らし住宅協力員とは、田舎暮らし応援県わかやま推進会議から委嘱を受けた宅地建物取引業の専門家です。

※空き家バンク登録時は所有権登記がなされている必要はありませんが、売買契約時には、所有権登記がなされている必要があります。(土地家屋調査士への費用が発生します。)

※土砂災害特別警戒区域にある物件は登録できません。



契約交渉は、媒介業者が仲介を行い、成約となった場合は、宅地建物取引業法に基づく仲介手数料が発生します。空き家の有効活用をお考えの皆さまのご連絡をお待ちしております。

■問い合わせ 企画公室 (☎54-2019) E-Mail kikaku@town.kudoyama.lg.jp

(5)広報くどやま 令和5年8月号

寺垣内守さんが「瑞宝双光章」を受章

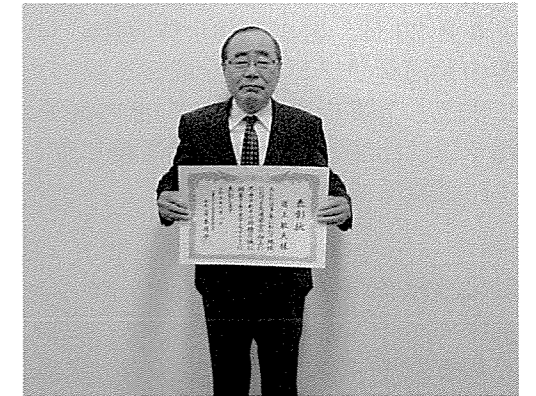
令和5年第40回危険業務従事者叙勲において、本町から元橋本市消防司令長の寺垣内守さん(上古沢)が「瑞宝双光章」を受章されました。

寺垣内さんは、42年にわたり消防士として地域の安心・安全な暮らしを守るため、危険性の高い業務に精励されるなど、消防分野への多大なる功績が認められての受章となります。



交通事故をなくする県民運動推進協議会功労賞を受賞

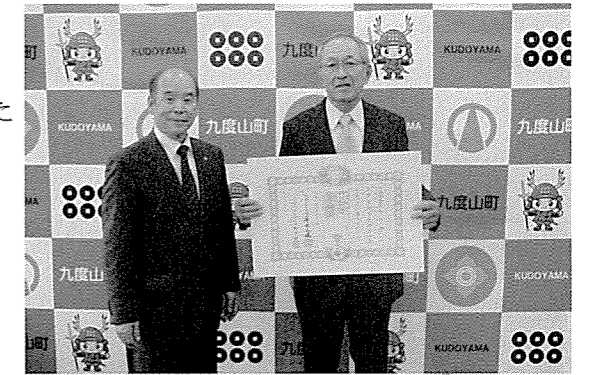
6月1日、九度山町交通指導員会の道上敏夫さんが、平成27年4月1日以来、交通安全運動期間中における街頭啓発活動に積極的に参加されるなど、児童及び高齢者に対する交通安全に貢献され、さらに、平成29年4月1日から同会の会長就任後は、九度山町で毎年開催される真田まつり、世界遺産マラソン等の各種行事における交通整理にも献身的に参加され、自ら会長として指導員各位の指揮を執り、リーダーシップを発揮し、交通安全の推進に尽力された功績に対して、交通事故をなくする県民運動推進協議会会長の岸本知事から交通安全功労賞を受賞されました。



坂口隆一さんが「瑞宝単光章」を受章

令和5年春の叙勲が4月29日に発表され、本町から坂口隆一さん(河根)が自治体消防において多大な貢献をされた功績により「瑞宝単光章」を受章されました。

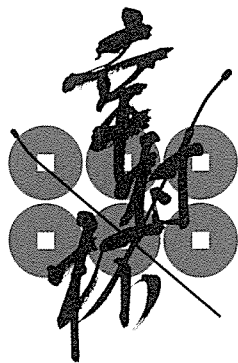
坂口さんは、昭和50年に九度山町消防団に入団以来、班長を歴任し、平成15年から平成19年までは第4分団長を務められ、退団されるまでの35年の永きにわたり、人命、財産を守る消防活動に一身をささげられました。



九度山町東部林研グループが和歌山県緑化功労賞を受賞

九度山町東部林研グループは、平成20年度から緑育事業の指導者として、九度山町内の小学生を対象に森林・林業に関する講座と体験学習に携わっており、子供たちが生涯にわたり、環境・森林等について学習する基盤を養った功績は大きいと認められ、5月28日に開催された「わかやま森林と樹木の日」記念式典において和歌山県緑化功労賞を受賞されました。





第8回
全国高等学校男子なぎなた選手権大会
全国女子なぎなた大会
開催のご案内

全国各地よりなぎなたの男・女アスリートが九度山の地に集結し、熱い戦いが繰り広げられます。

開催日：2023年8月27日（日）
会場：九度山文化スポーツセンター

プログラム
9：00 開会式
9：40 【男子】 競技開始
11：00 【女子】 競技開始（予定）
13：50 閉会式および表彰式（予定）

主催：幸村杯なぎなた大会実行委員会
公益財団法人全日本なぎなた連盟
主管：和歌山県なぎなた連盟



社会を明るくする運動啓発

7月3日、保護司会・更生保護女性会・BBS会・九度山駐在所・青少年センター・福祉課・社会福祉協議会の皆さんが集まり、内閣総理大臣より送られた社会を明るくする運動啓発メッセージが森一司保護司より、九度山町長へと手渡されました。

また、道の駅「柿の郷くどやま」において、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、啓発活動を行いました。

犯罪や非行のない明るい社会が築かれるよう、皆さんのご支援、ご協力お願いいたします。



「救急医療週間」及び「普通救命講習」のお知らせ

9月9日は、「救急の日」です。また、この日を含む1週間は「救急医療週間」です。

大切な家族や友人が突然、目の前で倒れた時あなたはどうしますか？救急車が到着するまでに役立つのが応急手当です。伊都消防組合消防本部では、住民の皆さんに応急手当の正しい知識と技術を身につけていただくため、普通救命講習を実施します。また、受講者には、普通救命講習修了証を交付します。

【普通救命講習】

- 講習日時 9月2日（土）
普通救命講習Ⅰ 9：30～12：30
普通救命講習Ⅱ 9：30～13：30
- 実施場所 伊都消防組合防災センター 多目的ホール（10人未満）
かつらぎ町立かつらぎ体育センター（10人以上）
- 内容 心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法など。
- 定員 20名（先着順）
- 募集期間 8月1日（火）～8月18日（金）
- 受講費用 無料
- 申し込み・問い合わせ 伊都消防組合消防本部 警防課（☎22-0119）

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講習を中止にする場合もありますので、ご了承ください。